



Village出展パートナー

2026年2月20日

2027年国際園芸博覧会で Kids Villageへ出展、コンセプトと概要を発表 相鉄線沿線から取り組み、自然と共生し、ネイチャーポジティブ実現への貢献 を目指す

相鉄グループ

相鉄グループは、2027年3月19日（金）から開催される「2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）」（以下、GREEN×EXPO 2027）でのKids Village（キッズビレッジ）への出展と、コンセプトおよび概要を発表します。

GREEN×EXPO 2027でのKids Villageは、次代を担う子どもたちが自然と親しみ、楽しみながら学ぶことができるコンテンツを提供するエリアです。

相鉄グループの出展「SOTETSU PARK（そうてつぱーく）」のコンセプトは「ともだちとすみか」。「ともだち」は、ひとをはじめ身近に暮らす生きもの、「すみか」は、生きものそれぞれに適した住処を指し、生物と自然が影響を及ぼし合いながらも調和して暮らすフィールドを表します。子どもたちが「ともだち」に出会い、「すみか」に遊びながら触れていくことで、身近な生きものや自然を知り、守るアクションにつなげていくことを目指します。

SOTETSU PARKには、2026年春から営業運転を開始する新型車両「13000系」の実車を活用。横浜駅を起点に横浜中央部に向かう相鉄線沿線には、暮らしと調和した自然が広がっています。「安全×安心×エレガント×未来」をコンセプトに持つ同車両は、子どもたちを自然へとガイドする役割を担い、環境インフラである鉄道を中心にして街と人と生きものが共生する未来を表現します。

相鉄グループでは、GREEN×EXPO 2027への出展を機に、相鉄線沿線での生物多様性の保全・回復を市民の皆さんとともに考えることを目指しています。相鉄線沿線で活動する自然保護団体とともに、子どもたちが自然を学び、親しみを持つ自然体験への取り組みを強化していきます。

また相鉄線沿線ではGREEN×EXPO 2027の開催前から開催期間中にかけて、相鉄グループのSOTETSU PARKに関連するさまざまな発信を行う予定です。

概要は、別紙のとおりです。



「SOTETSU PARK」のイメージパース

相鉄グループ 生物多様性方針の概要

相鉄グループは、取り組む社会課題の一つとして「生物多様性の保全・回復」を掲げています。2025年9月に、グループでのネイチャーポジティブ^{※1}の実現に向けた行動を促進するため、各事業活動の指針として「相鉄グループ生物多様性方針」を策定。また、自然関連財務情報開示タスクフォース TNFD（以下「TNFD」^{※2}）に賛同し、「TNFD Adopter^{※3}」に登録し、TNFD 提言に沿った分析結果の開示を行いました。

- ・相鉄グループ 生物多様性方針/TNFDに基づく初期開示
(<https://www.sotetsu.co.jp/sustainability/environment/tnfd/>)

相鉄線沿線の、身近にありながら個性的で豊かな生態系を守るために、相鉄グループは GREEN×EXPO 2027 をきっかけとし、自然環境や地域社会と共生する取り組みをより強化してまいります。

※1 「ネイチャーポジティブ」とは、2030年までに生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せるという世界目標のことです。
※2 「自然関連財務情報開示タスクフォース (TNFD: Taskforce on Nature-related Financial Disclosure)」とは、民間企業や金融機関が、自然資本や生物多様性に関するリスクや機会を適切に評価・開示するためのフレームワークを確立することを目的として設立された国際的なイニシアチブです。

※3 「TNFD Adopter」とは、TNFD 提言に沿った情報開示を行う意思を表明し、TNFD の Web サイトで登録を行った企業・組織のことです。

SOTETSU PARK のコンセプトと概要

SOTETSU PARK では、相鉄線沿線の自然や生態系を体感できる探究型の展示を行い、子どもたちが未来に向けて学び、親しめるコンテンツを展開します。開催期間前から自然を調べながら体験する取り組みを開始し、子どもたちが身近な自然や生きものに、触れる・伝える・守るアクションをサポートします。

■コンセプト

- ・「ともだちとすみか」

子どもたちの身近にいる生きものを「ともだち」と呼び、「ともだち」に出会いながら、生きものの生息場所である「すみか」に遊びながら触れていくことで、身近な生きものや自然への愛着づくりを目指します。また、相鉄線沿線で育まれる「すみか」を守りつないでいく相鉄グループの仲間たちとともに、「ほら、みんな近くで生きているよ」の合言葉のもと、相鉄線沿線におけるネイチャーポジティブの実現への共感やアクションの輪を広げていきます。



（相鉄グループが目指す、ときめきとやすらぎをつなぎ、喜びに満ちた快適な暮らしのある、豊かな沿線や生態系の姿を表現するコンセプトビジュアル）

■概要

SOTETSU PARK は、遊具や植栽エリアを含む敷地面積が約 1,000 m²、建物部分(大屋根)の直径は約 30m、高さ約 8m の大きさです。

- ・SOTETSU PARK のシンボルとなる新型車両 13000 系

「安全×安心×エレガント×未来」をコンセプトに持つ 13000 系の実車を設置し、相鉄線沿線の身近な自然と生活のつながりを表現します。展示車両を生かした催事などを通して、訪れた子どもたちが、ネイチャーポジティブの実現に向けての学びを深められる空間を提供します。

- 【参考】 新型車両 13000 系リリース
(<https://www.sotetsu.co.jp/pressrelease/train/r25-74/>)
- 【参考】 相鉄デザインブランドアッププロジェクト
(<https://www.sotetsu.co.jp/design-pj/>)



・多彩な賑わいに寄り添う大屋根

SOTETSU PARK はダイナミックなフォルムの大屋根を持ち、大屋根の下では展示車両の 13000 系を中心に関連的なアクティビティを展開します。大屋根は日差しや雨から守り、遊び場にもなる存在で、SOTETSU PARK に集う人々に優しく寄り添います。地域とともに歩む相鉄グループの姿勢を体現しています。



・自然や生きものの暮らしに親しむ遊具やランドスケープ

沢や川、農地など相鉄線沿線の豊かな自然をモチーフにしています。これらの自然と暮らしを緩やかにつなぐ存在として、13000 系車両とレール（枕木）を設置し、ときめきとやすらぎがともに息づく風景を描きます。



・広場やステージ、各種アクティビティ

広場とステージを設置し、相鉄グループ各社や横浜市内の団体や大学生たちによるさまざまな展示やワークショップなどを予定。コミュニケーションや発表の機会に活用します。



・「ともだち」と出会い「すみか」へ誘うキャラクター・コンテンツ

沿線の生きものをテーマにしたコレクションカードなどを用い、生きものそれぞれの生態をより身近に感じ、楽しみながら学べる体験を提供。個性豊かなオリジナルキャラクターたちが、子どもたちを生きものへの興味や実際の出会いへガイドします。このキャラクターたちは、開催期間前から相鉄線沿線に登場し、子どもたちが生きものへの関心を高めることをサポートし、SOTETSU PARK での体験へとつなげていきます。

GREEN×EXPO 2027 の開催 1 年前となる 3 月中には、SOTETSU PARK 特設サイトのオープンを予定しています。SOTETSU PARK 詳細やイベントについては、順次 SOTETSU PARK 特設サイトなどでお知らせいたします。